



平成18年2月期 第3四半期財務・業績の概況 (連結) 平成17年12月27日

上場会社名 株式会社 高島屋 (コード番号 8233 東証第1部・大証第1部)  
(URL <http://www.takashimaya.co.jp>)

問合せ先 代表者役職 取締役社長 氏名 鈴木 弘治  
責任者役職 広報・IR室長 氏名 森島 敏 (TEL 03-3246-4636)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : ・無  
たな卸資産について、実地たな卸しを省略しております。  
その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : ・無  
(内容 連結(新規) 6社 (除外) 1社)

2. 平成18年2月期 第3四半期財務・業績の概況 (平成17年3月1日～平成17年11月30日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

	営業収益 〔売上高〕			営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	(実質)	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年2月期第3四半期	748,817	△ 0.2	(0.0)	22,525	21.4	25,842	22.7	12,926	48.0
	[ 717,526	△ 0.4]	(△0.3)						
17年2月期第3四半期	750,636	△ 9.8	(△3.2)	18,556	9.3	21,061	17.0	8,731	△54.7
	[ 720,501	△ 10.4]	(△3.4)						
(参考)17年2月期	1,026,353	△ 7.9	(△3.0)	28,996	14.3	32,673	22.6	13,946	—
	[ 986,098	△ 8.3]	(△3.1)						

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年2月期第3四半期	41 94	40 10
17年2月期第3四半期	28 33	27 06
(参考)17年2月期	45 25	43 23

(注)①営業収益〔売上高〕、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期(前期)増減率

②連結子会社の決算期変更並びに異動を考慮した実質的な営業収益の増減率は当第3四半期0.0%、前第3四半期△3.2%及び前連結会計年度△3.0%であります。

③記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

第3四半期までのわが国経済は、企業業績の改善を背景に設備投資等が好調に推移し、景気は緩やかな回復基調が続いております。個人消費も雇用情勢や家計所得改善にともなう消費マインドの好転によって持ち直しており、特に年度後半に入りその傾向は顕著となっております。しかしながら、来年度には増税の方向性が示され、小売業におきましては引き続き楽観を許さない状況が続いております。

百貨店事業においては「地域一番のクラス感ある店舗づくり」を目指し、各店においてサービスの向上と品揃えの充実、集客力強化に取り組んでおります。大阪店では11月に「サロン・ル・シック」の改装、京都店では、プレタゾ

ーンの拡充として紳士服「アルマーニコレッツォーネ」や婦人服「インディゴ バー」等を、横浜店では「ティファニー」やワインの「タイユヴァン」等を導入し、商品品揃えの魅力を向上させました。また、グループ力を生かした有力ブランドの共通展開として、婦人服「アマカ」や紳士服「ゼニア」を大型店へ導入しました。特に、岐阜店は、1・2階の増床と全館改装を実施し10月1日にグランドオープンしました。婦人雑貨「コーチ」「4°C」導入や新C Iの「フォション」ブティックの展開等、上質で幅広い品揃えや快適な店舗環境の実現により、地元だけでなく、他エリアからのお客様を多くお迎えし、グランドオープン以降、売上・来店客数ともに前年を大きく上回り、好調に推移しております。

9月からは「タカシマヤカード」「タカシマヤ《セゾン》カード」の特典強化と利便性の向上により、一層の会員増と利用促進を図りました。新規会員のお客様も含めた顧客データベースを活用して、お買物状況に応じた販売促進活動、商品、イベント情報の提供に取り組んでおります。また、販売力・サービスの向上のため、お客様からのお買物等に関する様々なご相談にお応えする「コンシェルジュ」を大型店に配置するとともに、商品特性やご要望に応じてコンサルティングやアドバイスができる「販売スペシャリスト」を売場に配置し、きめ細かい接遇に努めております。

上記のような諸施策に加え、11月に入り気温の低下に伴いコート等冬物商材が好調に推移いたしました結果、国内の百貨店事業売上高は前年実績を上回りました。特に、年度後半に入った9月から11月の3ヵ月計では、大阪店、東京店、横浜店、新宿店、玉川店、立川店、柏店、岡山店、岐阜店、高崎店の10店舗で売上高が前年を上回り、国内の百貨店事業売上高計は+3.3%の伸び率となりました。

タカシマヤ・シンガポールLTD.におきましては、各商品群とも好調に推移しております。特に、本年4月末に新規ブランドのトッズ等を導入した特選ブティックや、今年の夏、化粧品や婦人アクセサリーのブランドを見直した婦人雑貨の売上が大幅に前年実績を上回り、売上高の前年実績を10%以上上回る勢いを維持しております。

その他の事業におきましては、不動産業の東神開発(株)が、シンガポール高島屋ショッピングセンターでの家賃収入増及び、玉川高島屋ショッピングセンター周辺の開発事業による家賃収入増により、好調に推移しております。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年2月期第3四半期	780,877	216,166	27.7	701.25
17年2月期第3四半期	799,329	192,399	24.1	624.30
(参考)17年2月期	771,483	195,407	25.3	634.09

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年2月期第3四半期	2,012	△ 8,127	△ 19,731	36,177
17年2月期第3四半期	△ 9,889	△ 5,819	129	41,847
(参考)17年2月期	25,692	1,445	△ 23,305	61,255

## 【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期末の資産は、780,877百万円と前連結会計年度末に比べ9,393百万円増加しました。これは投資有価証券の時価評価好転による増加と債権流動化実施額の減少に伴う現金及び預金の減少によるものです。負債については、564,211百万円と前連結会計年度末に比べ11,459百万円減少しました。これは主に社債及び長期借入金の減少によるものです。資本合計については、216,166百万円と前連結会計年度末に比べ20,759百万円増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,012百万円の収入となり、前年同期に比べ11,901百万円の増加となりました。主な増加の要因は、経常利益の増加額4,781百万円、売上債権・たな卸資産・仕入債務の増減額

差額13,773百万円による増加に対し、法人税等の支払額の増加による減少5,099百万円によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、8,127百万円の支出となり、前年同期に比べ2,307百万円の支出の増加となりました。主な要因は、長期貸付金による支出が4,930百万円と4,799百万円増加した一方で、有形・無形固定資産の売却による収入が10,117百万円と3,340百万円増加したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、19,731百万円の支出となり、前年同期に比べ19,860百万円の支出の増加となりました。主な要因は、コマーシャルペーパーの発行による資金調達を本年度は中止した（前年同期は18,000百万円の収入）ことによるものです。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ25,587百万円減少し、36,177百万円となりました。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況（平成17年3月1日～平成17年11月30日）

	営業収益 〔売上高〕			営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	(実質)	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年2月期第3四半期	611,053	△0.2	(0.7)	14,316	30.6	15,439	31.9	5,375	△13.4
	[602,414	△0.2]	(0.6)						
17年2月期第3四半期	612,010	△10.5	(△4.3)	10,965	△3.1	11,709	12.3	6,205	△76.0
	[603,854	△10.4]	(△4.1)						
(参考)17年2月期	841,909	△10.1	(△3.8)	18,872	4.8	19,613	12.5	8,587	215.7
	[831,006	△10.0]	(△3.6)						

(注) 分社化した百貨店4社を含めた実質的な営業収益の増減率は当第3四半期0.7%、前第3四半期△4.3%及び前事業年度△3.8%であります。

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
18年2月期第3四半期	675,517	195,403
17年2月期第3四半期	686,503	182,431
(参考)17年2月期	647,068	183,147

(参考2) 平成18年2月期の連結業績予想（平成17年3月1日～平成18年2月28日）

	営業収益 〔売上高〕			営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	(実質)	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通 期	1,026,600	0.0	(0.1)	32,000	10.4	35,700	9.3	20,200	44.8
	[985,000	△0.1]	(△0.1)						

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 65円52銭

(注) 連結子会社の決算期変更並びに異動を考慮した実質的な営業収益の増減率は通期0.1%であります。

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、「タカシマヤカード」「タカシマヤ《セゾン》カード」の特典強化などの諸施策の効果により中間決算発表時の予想を上回る見込みです。

百貨店事業におきましては、お客様のニーズに基づいた品揃えの充実と販売・サービスの向上に努め、店舗営業力の強化に取り組んでまいります。そして、話題性ある文化催や広告宣伝活動の強化、タカシマヤカードやタカシマヤ《セゾン》カードの入会キャンペーンの展開など、積極的な営業施策を推進してまいります。特に、今春改装した大阪店や東京店、横浜店、玉川店、泉北店等及び秋に改装した岐阜店を含め、各店では品揃えの充実やサービスの向上、魅力的なキャンペーンや催し等の来店促進策を一層強化し、売上増大を目指してまいります。

(参考3) 平成18年2月期の個別業績予想（平成17年3月1日～平成18年2月28日）

	営業収益 〔売上高〕			営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 年間配当金	
	百万円	%	(実質)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	841,600	△0.0	(0.6)	21,000	11.3	21,800	11.1	10,200	18.8	9	00
	[830,300	△0.1]	(0.6)								

(注) 分社化した百貨店4社を含めた実質的な営業収益の増減率は通期0.6%であります。

(業績予想の利用に関する注意文言等の記載欄)

この資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって実際の業績は様々な要因により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得る重要な要因には、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向、為替レートの変動などが含まれます。

## 1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科目 \ 期別	当第3四半期末 (17.11.30)	前第3四半期末 (16.11.30)	増減高	前連結会計年度 (17.2.28)	増減高
(資産の部)					
流動資産	206,644	219,570	△ 12,926	203,532	3,111
現金及び預金	36,386	41,889	△ 5,503	61,303	△ 24,916
受取手形及び売掛金	89,459	96,290	△ 6,831	65,588	23,870
有価証券	—	423	△ 423	2,001	△ 2,001
たな卸資産	45,650	50,577	△ 4,926	44,071	1,579
その他	35,988	31,853	4,135	31,914	4,074
貸倒引当金	△ 840	△ 1,463	622	△ 1,346	505
固定資産	574,232	579,758	△ 5,526	567,951	6,281
有形固定資産	272,971	286,523	△ 13,551	281,895	△ 8,923
建物及び構築物	115,512	120,724	△ 5,212	117,708	△ 2,196
土地	143,225	144,092	△ 867	143,894	△ 669
その他	14,234	21,705	△ 7,471	20,292	△ 6,058
無形固定資産	11,190	12,765	△ 1,574	12,359	△ 1,169
連結調整勘定	1,264	1,511	△ 247	1,335	△ 71
その他	9,926	11,253	△ 1,327	11,024	△ 1,098
投資その他の資産	290,070	280,470	9,600	273,695	16,374
投資有価証券	96,984	85,172	11,812	76,811	20,172
長期貸付金	83,835	79,982	3,853	79,964	3,871
長期保証金	103,604	104,572	△ 967	104,191	△ 586
その他	18,038	22,318	△ 4,280	24,496	△ 6,458
貸倒引当金	△ 12,392	△ 11,574	△ 817	△ 11,768	△ 623
資産合計	780,877	799,329	△ 18,452	771,483	9,393

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (17.11.30)	前第3四半期末 (16.11.30)	増 減 高	前連結会計年度 (17.2.28)	増 減 高
(負債の部)					
流動負債	351,184	347,896	3,288	331,366	19,818
支払手形及び買掛金	119,999	118,774	1,224	97,406	22,592
短期借入金	43,974	36,191	7,783	35,245	8,729
社債(1年内償還)	15,000	5,000	10,000	15,000	—
未払法人税等	5,639	2,160	3,478	5,608	30
前受金	63,262	63,239	23	62,771	490
商品券	44,894	44,733	160	43,498	1,396
役員賞与引当金	29	—	29	82	△ 52
ポイント金券引当金	3,323	2,816	507	2,955	368
その他	55,061	74,980	△ 19,918	68,798	△ 13,737
固定負債	213,026	258,639	△ 45,612	244,304	△ 31,277
社債	27,850	43,000	△ 15,150	33,000	△ 5,150
長期借入金	89,052	114,326	△ 25,273	110,307	△ 21,254
退職給付引当金	57,630	59,470	△ 1,840	59,673	△ 2,043
役員退職慰労引当金	494	517	△ 23	571	△ 77
その他	38,000	41,325	△ 3,325	40,752	△ 2,751
負債合計	564,211	606,535	△ 42,324	575,670	△ 11,459
(少数株主持分)					
少数株主持分	498	394	104	405	93
(資本の部)					
資本金	39,161	39,085	75	39,085	75
資本剰余金	28,227	28,148	79	28,149	77
利益剰余金	120,518	104,516	16,002	109,727	10,790
土地再評価差額金	5,684	6,117	△ 432	6,120	△ 436
其他有価証券評価差額金	22,903	14,945	7,958	13,262	9,641
為替換算調整勘定	△ 2	△ 173	170	△ 679	676
自己株式	△ 325	△ 239	△ 85	△ 258	△ 66
資本合計	216,166	192,399	23,767	195,407	20,759
負債、少数株主持分及び資本合計	780,877	799,329	△ 18,452	771,483	9,393

## 2. 要約四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (17. 3. 1~17. 11. 30)	前第3四半期 (16. 3. 1~16. 11. 30)	増 減 高	増 減 率 (%)	前連結会計年度 (16. 3. 1~17. 2. 28)
売 上 高	717,526	720,501	△ 2,975	△ 0.4	986,098
その他の営業収入	31,290	30,134	1,155	3.8	40,254
営業収益計	748,817	750,636	△ 1,819	△ 0.2	1,026,353
売 上 原 価	520,704	555,798	△ 35,094	△ 6.3	718,168
販売費及び一般管理費	205,587	176,281	29,305	16.6	279,188
営業費用計	726,291	732,080	△ 5,788	△ 0.8	997,356
営業利益	22,525	18,556	3,969	21.4	28,996
受取利息及び配当金	2,055	2,012	43	2.2	2,647
持分法による投資利益	1,705	1,171	534	45.6	1,859
その他営業外収益	5,203	4,964	239	4.8	6,828
営業外収益計	8,965	8,148	816	10.0	11,335
支 払 利 息	2,818	3,055	△ 236	△ 7.8	4,014
その他営業外費用	2,829	2,588	241	9.3	3,644
営業外費用計	5,648	5,643	4	0.1	7,658
経 常 利 益	25,842	21,061	4,781	22.7	32,673
特 別 利 益	385	4,361	△ 3,975	△ 91.2	10,693
特 別 損 失	6,717	7,720	△ 1,003	△ 13.0	18,161
税金等調整前四半期(当期)純利益	19,511	17,702	1,808	10.2	25,204
法人税、住民税及び事業税	8,840	3,914	4,926	125.8	7,645
法人税等調整額	△ 2,359	5,023	△ 7,383	—	3,568
少数株主利益	103	32	71	216.3	43
四半期(当期)純利益	12,926	8,731	4,194	48.0	13,946

### 3. 四半期連結剰余金計算書

(単位 百万円)

科目	期別 当第3四半期 (17. 3. 1~17. 11. 30)	前第3四半期 (16. 3. 1~16. 11. 30)	増減高	増減率(%)	前連結会計年度 (16. 3. 1~17. 2. 28)
(資本剰余金の部)					
資本剰余金期首残高	28,149	28,138	10	0.0	28,138
資本剰余金増加高	77	9	68	748.3	10
新株予約権付社債転換による増加高	75	—	75	—	—
自己株式処分差益	1	9	△ 7	△ 79.3	10
資本剰余金減少高	—	—	—	—	—
資本剰余金四半期末(期末)残高	28,227	28,148	79	0.3	28,149
(利益剰余金の部)					
利益剰余金期首残高	109,727	97,744	11,983	12.3	97,744
利益剰余金増加高	13,346	9,123	4,222	46.3	14,335
四半期(当期)純利益	12,926	8,731	4,194	48.0	13,946
土地再評価差額金取崩高	291	391	△ 99	△ 25.5	388
連結子会社増加に伴う増加高	127	—	127	—	—
利益剰余金減少高	2,555	2,351	204	8.7	2,351
配当金	2,542	2,311	230	10.0	2,311
役員賞与	—	39	△ 39	—	39
連結子会社増加に伴う減少高	0	—	0	—	—
非連結子会社合併による減少高	12	—	12	—	—
利益剰余金四半期末(期末)残高	120,518	104,516	16,002	15.3	109,727



## 4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別		
	当第3四半期 (17. 3. 1~17. 11. 30)	前第3四半期 (16. 3. 1~16. 11. 30)	前連結会計年度 (16. 3. 1~17. 2. 28)
<b>I. 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期（当期）純利益	19,511	17,702	25,204
減価償却費	9,852	11,873	15,713
減損損失	23	—	3,374
連結調整勘定償却額	71	528	704
貸倒引当金の増減額	118	△ 258	△ 182
役員賞与引当金の増減額	△ 60	—	82
退職給付引当金の減少額	△ 2,062	△ 11,174	△ 10,971
役員退職慰労引当金の増減額	△ 77	76	130
ポイント金券引当金の増減額	364	△ 162	△ 23
受取利息及び受取配当金	△ 2,055	△ 2,012	△ 2,647
支払利息	2,818	3,055	4,014
持分法による投資利益	△ 1,705	△ 1,171	△ 1,859
固定資産売却益	△ 217	△ 652	△ 1,001
固定資産除却損	1,914	2,761	3,554
固定資産評価損	20	—	972
有価証券・投資有価証券売却益	△ 5	△ 2,183	△ 7,968
投資有価証券評価損	242	0	567
連結子会社株式売却益	—	△ 639	△ 639
売上債権の増減額	△ 25,972	△ 29,782	2,054
たな卸資産の増減額	△ 1,478	△ 3,679	2,450
仕入債務の増減額	22,257	14,493	△ 6,634
役員賞与の支払額	—	△ 39	△ 39
その他営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 12,315	△ 3,753	4,419
小計	11,242	△ 5,018	31,273
利息及び配当金の受取額	3,013	2,570	2,738
利息の支払額	△ 3,100	△ 3,398	△ 4,114
法人税等の支払額	△ 9,143	△ 4,044	△ 4,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,012	△ 9,889	25,692
<b>II. 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出	△ 216	△ 54	△ 60
定期預金の払戻による収入	55	55	55
有価証券・投資有価証券等の取得による支出	△ 2,594	△ 4,070	△ 4,070
有価証券・投資有価証券等の売却による収入	2,010	7,028	16,155
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 13,601	△ 16,439	△ 19,189
有形・無形固定資産の売却による収入	10,117	6,776	7,611
長期貸付による支出	△ 4,930	△ 131	△ 138
長期貸付金の回収による収入	1,031	1,014	1,039
その他投資活動によるキャッシュ・フロー	—	—	42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,127	△ 5,819	1,445

科 目	期 別		
	当第3 四半期 (17. 3. 1～17. 11. 30)	前第3 四半期 (16. 3. 1～16. 11. 30)	前連結会計年度 (16. 3. 1～17. 2. 28)
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	449	1,762	△ 2,978
長期借入による収入	15,400	1,500	3,400
長期借入金の返済による支出	△ 27,963	△ 8,169	△ 10,746
社債の償還による支出	△ 5,000	△ 10,600	△ 10,600
自己株式の売却による収入	1	8	9
配当金の支払額	△ 2,542	△ 2,311	△ 2,311
コマーシャルペーパーの純増加額	—	18,000	—
その他財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 76	△ 60	△ 78
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 19,731	129	△ 23,305
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	259	56	52
V. 現金及び現金同等物の増減額	△ 25,587	△ 15,522	3,884
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	61,255	57,370	57,370
VII. 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	509	—	—
VIII. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	36,177	41,847	61,255

#### 5. 会計方針の変更

会計方針の変更はありません。

6. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自平成17年3月1日 至平成17年11月30日） (単位 百万円)

	百貨店業	建装事業	不動産業	金融・リース業	その他事業	計	消去又は全社	連結
営業収益及び営業損益 営業収益								
(1)外部顧客に対する 営業収益	669,822	22,629	16,871	6,981	32,513	748,817	—	748,817
(2)セグメント間の内部 営業収益又は振替高	4,825	3,498	4,100	2,992	48,844	64,260	(64,260)	—
計	674,648	26,127	20,971	9,973	81,357	813,077	(64,260)	748,817
営業費用	659,176	25,533	16,568	8,186	80,927	790,392	(64,101)	726,291
営業利益	15,471	594	4,403	1,786	429	22,684	(159)	22,525

前第3四半期（自平成16年3月1日 至平成16年11月30日） (単位 百万円)

	百貨店業	建装事業	不動産業	金融・リース業	その他事業	計	消去又は全社	連結
営業収益及び営業損益 営業収益								
(1)外部顧客に対する 営業収益	666,474	29,792	12,654	8,246	33,467	750,636	—	750,636
(2)セグメント間の内部 営業収益又は振替高	2,194	3,505	3,744	4,798	52,101	66,344	(66,344)	—
計	668,668	33,297	16,399	13,045	85,568	816,980	(66,344)	750,636
営業費用	656,458	32,784	12,304	10,664	85,506	797,718	(65,638)	732,080
営業利益	12,209	513	4,095	2,380	62	19,261	(705)	18,556

前連結会計年度（自平成16年3月1日 至平成17年2月28日） (単位 百万円)

	百貨店業	建装事業	不動産業	金融・リース業	その他事業	計	消去又は全社	連結
営業収益及び営業損益 営業収益								
(1)外部顧客に対する 営業収益	917,828	34,581	16,974	11,017	45,950	1,026,353	—	1,026,353
(2)セグメント間の内部 営業収益又は振替高	2,870	4,223	4,984	6,288	70,637	89,002	(89,002)	—
計	920,698	38,804	21,958	17,305	116,588	1,115,356	(89,002)	1,026,353
営業費用	900,069	38,386	16,749	14,694	115,545	1,085,446	(88,089)	997,356
営業利益	20,628	417	5,209	2,611	1,042	29,909	(913)	28,996

- (注) 1. 事業区分は、商品、役務の種類・性質等を勘案し、百貨店業、建装事業、不動産業及び金融・リース業に区分しました。
2. その他事業の主な内容は、通信販売事業、衣料品等卸売業及び縫製業であります。
3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額はありません。

(2) 所在地別セグメント情報

当第3四半期、前第3四半期及び前連結会計年度における所在地別セグメント情報は、日本での営業収益の金額が、全セグメントの営業収益の合計額の90%超であるため、記載を省略しております。

(3) 海外営業収益

当第3四半期、前第3四半期及び前連結会計年度における海外営業収益は、連結営業収益の10%未満のため、海外営業収益の記載を省略しております。

## 7. 生産、受注及び販売の状況

### (1) 生産実績

(単位 百万円)

事業の種類別セグメントの名称	生産高		
	当第3四半期 (17.3.1~17.11.30)	前第3四半期 (16.3.1~16.11.30)	前連結会計年度 (16.3.1~17.2.28)
建 装 事 業	17,727	22,893	29,446
そ の 他 事 業	824	784	1,001
合 計	18,551	23,677	30,447

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 金額は、販売価格によっております。  
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 4. 上記以外の事業の種類別セグメントについては該当事項はありません。

### (2) 受注実績

(単位 百万円)

事業の種類別 セグメントの名称	受注高			受注残高		
	当第3四半期 (17.3.1~17.11.30)	前第3四半期 (16.3.1~16.11.30)	前連結会計年度 (16.3.1~17.2.28)	当第3四半期 (17.3.1~17.11.30)	前第3四半期 (16.3.1~16.11.30)	前連結会計年度 (16.3.1~17.2.28)
建装事業	16,690	26,094	29,976	10,994	16,574	15,422
合 計	16,690	26,094	29,976	10,994	16,574	15,422

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. その他事業は、見込み生産を行っておりますので、受注高・受注残高は含めておりません。  
 4. 上記以外の事業の種類別セグメントについては該当事項はありません。

### (3) 販売実績

(単位 百万円)

事業の種類別セグメントの名称	販売高		
	当第3四半期 (17.3.1~17.11.30)	前第3四半期 (16.3.1~16.11.30)	前連結会計年度 (16.3.1~17.2.28)
百 貨 店 業	669,822	666,474	917,828
建 装 事 業	22,629	29,792	34,581
不 動 産 業	16,871	12,654	16,974
金 融 ・ リ ー ス 業	6,981	8,246	11,017
そ の 他 事 業	32,513	33,467	45,950
合 計	748,817	750,636	1,026,353

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 販売高は、「営業収益」を記載しております。  
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 8. 四半期連結貸借対照表注記

(単位 百万円)

摘 要	当第3四半期 (17.11.30)	前第3四半期 (16.11.30)	前連結会計年度 (17.2.28)
1. 有形固定資産減価償却累計額	176,971	183,883	185,059

## 9. 四半期連結損益計算書注記

(単位 百万円)

摘 要	当第3四半期 (17.3.1~17.11.30)	前第3四半期 (16.3.1~15.11.30)	前連結会計年度 (16.3.1~17.2.28)
1. 特別利益の内訳			
固定資産売却益	295	1,508	1,919
投資有価証券売却益	5	2,183	7,968
関係会社株式売却益	—	639	639
貸倒引当金戻入益	6	23	28
その他	78	6	137
合 計	385	4,361	10,693
2. 特別損失の内訳			
固定資産売却損	77	855	917
固定資産除却損	1,914	2,761	3,554
固定資産評価損	20	—	257
原状回復費用	1,094	1,708	1,987
退職給付制度変更損	—	—	508
関係会社株式評価損	239	—	566
投資有価証券評価損	2	0	0
事業構造改革損	3,275	1,834	5,714
減 損 損 失	23	—	3,374
その他	68	559	1,279
合 計	6,717	7,720	18,161

## 10. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書上の現金及び現金同等物の四半期末残高と

四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(単位 百万円)

摘 要	当第3四半期 (17.3.1~17.11.30)	前第3四半期 (16.3.1~16.11.30)	前連結会計年度 (16.3.1~17.2.28)
現金及び預金	36,386	41,889	61,303
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 209	△ 42	△ 48
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	36,177	41,847	61,255

(ご参考 当第3四半期個別財務諸表)

1. 要約貸借対照表

(単位 百万円)

科目 \ 期別	当第3四半期末 (17.11.30)	前第3四半期末 (16.11.30)	増減高	前事業年度 (17.2.28)	増減高
(資産の部)					
流動資産	155,874	164,446	△ 8,571	135,693	20,181
現金及び預金	27,554	32,337	△ 4,782	48,789	△ 21,234
受取手形	1,411	1,678	△ 266	1,841	△ 429
売掛金	66,989	63,115	3,874	27,723	39,266
たな卸資産	34,983	36,645	△ 1,661	30,172	4,811
その他	25,111	30,934	△ 5,822	27,329	△ 2,218
貸倒引当金	△ 176	△ 264	87	△ 163	△ 13
固定資産	519,642	522,057	△ 2,415	511,374	8,267
有形固定資産	207,610	212,055	△ 4,444	208,399	△ 788
建物	77,351	82,783	△ 5,432	79,451	△ 2,100
土地	117,853	119,047	△ 1,193	118,539	△ 686
その他	12,405	10,224	2,181	10,407	1,997
無形固定資産	7,992	8,017	△ 24	7,962	29
投資その他の資産	304,039	301,984	2,054	295,012	9,027
投資有価証券	61,157	51,121	10,036	45,402	15,755
関係会社株式	61,995	63,541	△ 1,546	61,614	380
長期貸付金	91,629	89,336	2,293	88,489	3,140
長期保証金	96,640	98,013	△ 1,372	97,561	△ 920
繰延税金資産	9,062	12,742	△ 3,680	14,944	△ 5,882
その他	2,777	2,914	△ 137	2,913	△ 136
貸倒引当金	△ 19,223	△ 15,684	△ 3,539	△ 15,914	△ 3,309
資産合計	675,517	686,503	△ 10,986	647,068	28,449

(単位 百万円)

科目	期別 当第3四半期末 (17.11.30)	前第3四半期末 (16.11.30)	増減高	前事業年度 (17.2.28)	増減高
(負債の部)					
流動負債	306,188	291,309	14,879	264,983	41,204
支払手形	—	101	△ 101	72	△ 72
買掛金	88,101	85,317	2,783	65,111	22,989
短期借入金	82,354	66,426	15,928	68,718	13,636
社債(1年内償還)	15,000	5,000	10,000	15,000	—
未払法人税等	3,930	85	3,845	2,572	1,358
商品券	39,734	40,399	△ 665	38,998	736
預り金	48,647	44,934	3,713	44,284	4,362
役員賞与引当金	—	—	—	18	△ 18
ポイント金券引当金	3,248	2,816	432	2,884	364
その他	25,170	46,228	△ 21,057	27,323	△ 2,152
固定負債	173,925	212,762	△ 38,837	198,936	△ 25,011
社債	24,850	40,000	△ 15,150	30,000	△ 5,150
長期借入金	84,798	105,728	△ 20,930	101,751	△ 16,952
退職給付引当金	51,268	52,489	△ 1,221	52,631	△ 1,363
役員退職慰労引当金	258	352	△ 94	378	△ 120
その他	12,750	14,192	△ 1,441	14,175	△ 1,425
負債合計	480,113	504,072	△ 23,958	463,920	16,193
(資本の部)					
資本金	39,161	39,085	75	39,085	75
資本剰余金	27,176	27,098	77	27,099	76
利益剰余金	102,251	96,748	5,503	99,126	3,125
土地再評価差額金	5,049	5,337	△ 288	5,341	△ 291
その他有価証券評価差額金	22,261	14,575	7,686	12,926	9,334
自己株式	△ 497	△ 413	△ 83	△ 431	△ 65
資本合計	195,403	182,431	12,972	183,147	12,255
負債資本合計	675,517	686,503	△ 10,986	647,068	28,449



## 2. 要約損益計算書

(単位：百万円)

期別 科目	当第3四半期 (17.3.1~17.11.30)	前第3四半期 (16.3.1~16.11.30)	増減高	増減率(%)	前事業年度 (16.3.1~17.2.28)
売上高	602,414	603,854	△ 1,439	△ 0.2	831,006
その他の営業収入	8,638	8,155	483	5.9	10,903
営業収益計	611,053	612,010	△ 956	△ 0.2	841,909
売上原価	436,231	437,386	△ 1,155	△ 0.3	602,963
販売費及び一般管理費	160,505	163,658	△ 3,153	△ 1.9	220,073
営業費用計	596,736	601,045	△ 4,308	△ 0.7	823,037
営業利益	14,316	10,965	3,351	30.6	18,872
受取利息及び配当金	3,170	2,659	511	19.2	3,324
雑収入	3,409	3,529	△ 119	△ 3.4	4,796
営業外収益計	6,580	6,188	391	6.3	8,120
支払利息	3,100	3,311	△ 211	△ 6.4	4,363
雑損失	2,357	2,132	224	10.5	3,016
営業外費用計	5,457	5,444	13	0.2	7,379
経常利益	15,439	11,709	3,730	31.9	19,613
特別利益	290	4,029	△ 3,739	△ 92.8	9,536
特別損失	6,096	5,001	1,095	21.9	13,914
税引前四半期(当期)純利益	9,632	10,737	△ 1,104	△ 10.3	15,236
法人税、住民税及び事業税	5,234	50	5,184	—	2,730
法人税等調整額	△ 977	4,481	△ 5,459	—	3,918
四半期(当期)純利益	5,375	6,205	△ 829	△ 13.4	8,587
前期繰越利益	13,864	6,974	6,890	—	6,974
中間配当額	1,386	1,155	230	—	1,155
土地再評価差額金取崩額	291	465	△ 173	—	461
四半期(当期)未処分利益	18,145	12,489	5,656	45.3	14,867

## 3. 四半期損益計算書注記

(単位 百万円)

摘 要	当第3 四半期 (17. 3. 1～17. 11. 30)	前第3 四半期 (16. 3. 1～16. 11. 30)	前事業年度 (16. 3. 1～17. 2. 28)
1. 特別利益の内訳			
固定資産売却益	284	123	125
投資有価証券売却益	5	1,779	7,263
関係会社株式売却益	—	990	990
関係会社清算配当金	—	1,136	1,134
その他の	—	0	22
合 計	290	4,029	9,536
2. 特別損失の内訳			
固定資産売却損	35	272	345
固定資産除却損	1,909	3,166	3,773
固定資産評価損	—	—	197
減 損 損 失	—	—	3,169
関係会社株式評価損	239	—	566
退職給付制度変更損	—	—	347
事業構造改革損	3,909	1,449	5,080
貸倒引当金繰入額	—	—	70
たな卸資産評価損	—	—	347
その他の	2	112	15
合 計	6,096	5,001	13,914